

特集 |

看護記録の質向上のために何ができるか



チーム医療の推進やカルテの電子化，地域医療連携の充実により，多職種間における情報共有の機会が増えるなど，看護記録の重要性の再認識が進んでいる。本特集では，院内監査を通して看護記録のあり方を検討した病院の取り組みや，過去の判例から明らかになった看護記録の課題を紹介する。よりよい医療を実現するために，管理者として看護記録の質向上をいかに図るべきか考えたい。